

# 鬼怒中だより 第10号

平成30年12月20日  
発行者 校長 野宮 隆

～生徒信条 自ら判断し、実行し、責任を持とう～

師走に入り、平成30年もあと僅かとなりました。今年は暖冬の予想どおり、12月に入っても日中は暖かな日もあり、つい冬であることを忘れてしまうこともしばしばですが、やはり北風が吹くと肌寒さを感じ、本格的な冬の到来に気付くような毎日です。また全国各地からも冬の便りが聞こえてくる季節となってきています。学校では、2年生の社会体験学習（宮チャレ）が終わり、今年実施予定の大きな行事も一段落したところで、学校全体が落ち着きホッとしているところです。これからの季節、3年生は中学校の総仕上げとなる希望の進路に向けて、直向きにそしてしゃにむに頑張る時期です。また1、2年生も、今年度の仕上げに向けてそれぞれの目標を持って頑張りたいと思っています。鬼怒プライドをもって「地域から愛される生徒」「地域に貢献できる生徒」を目指して頑張ってきた平成30年、一年間の集大成として生徒各自が充実した年の瀬を迎えてほしいと願っています。



## 【心温まる話】・・・“素晴らしい鬼怒中生”

12月3日（月）に、越戸通り近くの学区内に在住するお年寄りの方からお電話を頂戴いたしました。内容は、前日の日曜日に街に出かけようとバスに乗ろうしていたところ、時刻に間に合わずバスに行かれてしまい、バス停留所で途方に暮れていたところ、たまたま通りがかった中学生を呼び止め、タクシーを呼ぶことをお願いしたそうです。その中学生は携帯を持っていなかったため、わざわざ家まで携帯を取りに帰り、しばらくしてから停留所に戻ってきて、そのお年寄りのためにタクシーを呼んで差し上げたそうです。おもわぬところで親切にされたその方は、感激してその生徒の学校と名前を聞いたところ、鬼怒中学校の3年の生徒であることが分かったそうです。その後、その方はその親切心に感激し、その夜は一晚中うれし涙がこぼれたそうです。そして翌日すぐ学校に連絡を入れていただいたとのことでした。その際、その方は「鬼怒中学校の生徒さんは素晴らしい、また学校は素晴らしい生徒さんを育てていますね」とお褒めのお言葉をいただきました。その話を聞いて、私自身も嬉しくて目頭が熱くなりました。「一人の行いが学校を代表する」最たる例であるとともに、生徒の皆さんが「鬼怒プライド」を持って「地域から愛される学校・生徒」「地域に貢献できる学校・生徒」を実践してくれている結果だと思っています。皆さん一人一人の行いが多くの人に感動を与え、感謝される事を心して、今後とも「鬼怒プライド」を持って様々なことに取り組んでいきましょう。



## 【2年社会体験学習（宮っ子チャレンジウィーク）の実施】

11月26日（月）～30日（金）の5日間、2年生の社会体験学習（宮っ子チャレンジウィーク）が実施されました。生徒それぞれが希望した事業所へ体験参加し様々な経験・体験を行いました。それぞれの事業所の方々には、大変親切丁寧にご指導をいただき、社会に出て仕事をを行ううえでの大切なことや働く意義・喜びなど言葉では言い表せない貴重な経験と財産を得させていただいたことと思います。この体験を今後の夢や人生設計に結びつけられるよう、また学校生活にもプラスにできるようにしてください。本当にご苦労様でした。お世話になりました。



## 【ふれあい文化（民謡・和楽器）教室の開催】

12月6日（木）に2年生を対象にした、ふれあい文化教室が開催されました。民謡の由来や和楽器の説明の後、民謡の実演で「ソーラン節」「こきりこ節」「鬼怒の船頭歌」「日光和楽踊り」を聞き、その後和楽器（和太鼓・鼓等）に触れ、最後に全員で日光和楽踊りの演奏と歌で楽しく充実した時間を過ごすことができました。日頃民謡に親しむ機会の少ない中学生にとっては、貴重な経験であったかと思えます。これを機会に日本の伝統文化・芸能に親しんでいって欲しいと思いました。聖暎会や文化協会の皆様、本当にお世話になりました。



## 【新入生保護者説明会の開催】

12月10日（月）に次年度の新入生の保護者対象の入学説明会を実施しました。次年度の新入生196名のうちの多くの保護者の方々のご参加をいただきました。

当日は授業公開後、本校体育館において学校概要や教育方針、学校生活（学習・生活・部活動等）、PTA活動、給食や諸経費についての話が順次行われました。多くの保護者の方々が熱心に話しに耳を傾けられメモを取っておりました。

大変盛況のうちに説明会を終了することができましたこと、うれしく思います。保護者の皆様、説明会へのご参加をいただきまして大変お世話になりました。またお疲れ様でした。次年度の新入生の皆さんが元気に入学してくるのを心待ちにしております。



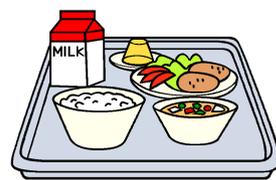
## 【鬼怒地域学校園特別支援学級交流会の開催】



12月11日（火）に鬼怒地域学校園の特別支援学級交換会を開催しました。当日は本校の中学生7名と地区内小学校の28名の児童が参加し、自己紹介やゲームなどを通して触れ合いました。本年度初めての試みではありましたが、時間のたつのを忘れてしまうほど和やかに楽しい一時を過ごすことができました。これからも是非続けてほしいという要望をたくさんいただきました。ありがとうございました。

## 【第3回お弁当の日の実施】

12月13日（木）に第3回お弁当の日が実施されました。第1回お弁当の日は、手作りの「おにぎり」のみでしたが、今回は前回同様お弁当は全てを手作りということで、手の込んだバラエティーに富んだユニークなお弁当が見られたそうです。今回のテーマは、「からだを温める食材を使ったお弁当を作ろう」ということで、私自身も早起きして自作のお弁当を用意しました。お弁当の中身は、全て自分の好きな物ばかり・・・本当においしく頂きました。今回で今年のお弁当の日は終了です。次年度のお弁当の日までに各自料理の腕前を磨いておきましょう。



## 【学校保健給食委員会の開催】



12月19日（水）に、学校保健給食委員会を実施しました。学校医の熊倉先生やPTAの代表の方々を交えて給食を試食した後、生徒会長や給食・保健委員の生徒の皆さんから「歯と口の健康づくり」の研究の成果のプレゼンテーションが行われました。その後の懇談会では、様々な貴重なご意見やご感想をいただき大変有意義な会議となりました。お忙しい中ご参加いただきまして誠にありがとうございました。ご意見を次年度に活かしていきたいと思えます。